

第2回 中堅企業等九州円卓会議開催報告

- **令和7年5月26日**、福岡市において、**九州で2回目となる円卓会議を開催**。同年2月の第9回中堅企業等の成長促進に関するWG（官邸WG）において策定された「**中堅企業成長ビジョン**」や、刷新された「**中堅企業成長促進パッケージ2025**」等について共有した。
- また、各省庁地方支分部局からは中堅企業支援に向けた施策・取組等について、当局からは**九州における支援体制の構築**として、官民一体の支援機関ネットワーク「**Mid KYUSHU 共創サポーターズ**」について紹介。
- ゲストである中堅企業・支援機関からは、**地域における中堅企業支援に向けた取組、課題やニーズ等に係る報告**がなされ、参加者間で意見交換を行った。

参加者

□メンバー（地方支分部局）※代理出席含む

九州総合通信局 情報通信部長
九州財務局 理財部長
福岡財務支局長
福岡出入国在留管理局長
九州農政局長
九州経済産業局長
九州地方整備局 建政部長
九州運輸局 次長

□ゲスト

北九州市 柴田産業経済局長
株式会社高田工業所 長谷川代表取締役兼専務執行役員
第一交通産業株式会社 田中代表取締役社長
株式会社商工組合中央金庫福岡支店 村山支店長
株式会社福岡銀行 成瀬取締役専務執行役員

□メンバー（中央省庁）

内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局
デジタル庁
外務省
厚生労働省
文部科学省
経済産業省 宮本統括調整官、地域経済産業政策課

議事次第

1. 開会挨拶（九州経済産業局 星野局長）
2. 第9回中堅企業等の成長促進に関するWGの結果報告等について（経済産業省 宮本統括調整官）
3. 中堅企業の成長に向けた取組等について（ゲスト）
4. 中堅企業等支援施策について（地方支分部局）
5. 九州における支援体制の構築について（九州経済産業局）
6. 意見交換
7. 閉会



円卓会議の様子（会場：福岡合同庁舎本館6階）

～主な意見・要望等～

業界の認知度・イメージ向上について

・建設、インフラ業界全体として慢性的な人材不足となっており、雇用創出に向けた業界の認知度・イメージ向上における官との連携を望む。

支払手段の適正化

・下請法の適用により支払いサイトの短縮が図られており、中堅企業としては支払期間を短縮している。その中で中堅企業も含めた、サプライチェーン全体での支払手段適正化への支援をお願いしたい。

補助事業等、支援策の活用促進について

・DX向け投資など戦略投資に向けた各種補助金等に関して、申請対象の基準緩和や手続きの簡略化を期待。

半導体産業への信用補完に係る官への協力依頼

・半導体産業は業況のボラティリティが大きい業界であり、民間金融機関だけの資金供給等の対応が難しいケースもあるため、官にも信用補完で協力してほしい。

カーボンニュートラル（CN）への対応について

・タクシー会社としては、今後もカーボンニュートラル（CN）対応を進めていく必要がある。その一環としてCN対応車両の導入が求められているが、現時点ではタクシー業界のニーズに合致する車種は限られている。

各行政機関による網羅的な企業支援について

・国、地方公共団体それぞれ支援施策を持っているが、それらを一元的・網羅的に説明できる体制がなく、企業に必要な情報が届いていない。国主導で研修会の開催などを検討していただきたい。